

「白馬・梅池自然高原回遊の旅」

「桜と山と風の盆」を年間の行事として去年の山旅(出羽三山周遊、特に月山～湯殿山への下山で「語られぬ・・・!!」思いをしたこともあり、山友のYさんにもうおねだりする事は控えていた。ただ、その後、Yさんに会った時「標高差500m以下なら・・・」という話が有った・・・

そんな時に、JTBの旅物語の夏季版が届いた、その内に

「北アルプス・パノラマ大絶景三日間」のツアーがあり、Yさんを誘った。コースは、白馬、唐松・八方屋根と梅池高原、標高2000mであるが、いずれもロープウェイ、ゴンドラ、リフトを乗り継いで達する2000m位の高所に出来た高低差200m程の湿地帯と森林帯を自然公園として、夏場の避暑、観光、(主にお花畑のウォーキング)コースとして客を呼んでいる。

Yさんは後ろ立山を殆ど極めていたが、私は小糸線の車窓から何度と仰ぎ見ていたが、この歳では・・・と諦めていた。

今回それに登って(?)、雲上の公園を散歩できるのである。

--

行程と結果

7/18～7/20(二泊三日)・・・JTB旅物語に便乗

なお、行程の詳細は、パンフレットの記載参照。

所感

- ・企画の中で、連泊(梅池)にしていたのは楽であった。
- ・添乗員の他に、現地山岳ガイドが付き安全・安心が図られていた。
- ・公共交通機関(電車、船等を)を利用は、時間的な制約が多いのは疲れる。
- ・連れて行って貰ったという感覚で、記憶には薄いと思われる。

追伸:総じて、良かった、・・・

又、山旅と言うには少し面映ゆいが、今年(2022)の山旅の一つにしたい。

完